



## Blue-中村佑介画集

図書一覧

書籍紹介

読者投稿欄

映画一覧

プロフィール一覧

自己プロフィール

掲示板

著者名	中村 佑介	発行年	2009年
出版社名	飛鳥新社	ページ数	176ページ
値段	3,800円	ISBN	978-4870319226
コメント	いつまでも、夢をみていたいあなたに—— 絵からロックが聞こえてきます。		

読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム お勧め度	コメント		
	読んだ場所	読んだページ数(時間)	立ち読みポイント

インド人 ☆☆☆☆	鮮やかなタッチがとにかく魅力的。 この本もぜひ我が家の一トレイにキープしたいと思わせる作品。  他の作者と何が違うか、という点が難しそう。差異が出にくく技が盗まれやすい世界だから。		
	全部	176P (50分)	2018/08/15 12:46:46

ag ☆☆☆☆☆	アジカンつながりで読みました。美術学校に行っている従兄弟に勧めたい。		
	1-176	176P (120分)	2018/08/14 20:27:14

Atom信者 ☆☆☆☆☆	中村佑介の素晴らしいイラスト集です。見ててとても楽しいです		
	1-176	176P (20分)	2018/07/26 16:32:24

F ☆☆☆☆	アジカンのCDで有名で以前読んだことがあり、再度久しぶりに見ました。 爽やかな青春な感じ。		
	1-176	176P (30分)	77 2018/07/26 14:26:25

タク ☆☆☆☆	アジカンが好きなので、知っている絵もたくさんあった 画集を見る機会はあまりなかったから、面白いと感じた		
	1-175	175P (30分)	2018/07/20 13:53:17

mm ☆☆☆☆☆	『夜は短し歩けよ乙女』の表紙に中村佑介の絵が使われているため知りました。女の子かわいい		
	1-176	176P (15分)	2018/07/12 11:00:08

かいづか ☆☆☆☆☆	現代的な作法で描かれており、ある物語の一場面を抜き出したかのような画集です。98-99ページの象のイラストが お洒落で気に入っています。		
	1-176	176P (15分)	98-99 2018/07/09 13:05:03

僕は勉強ができない。 ☆☆☆☆	誰もが一度は目にしたことがあるであろうイラストレーター中村佑介さんの画集です。色彩豊かでおしゃれなイラストが印象的です。		
	1-176	176P (30分)	2018/06/28 12:13:17

クローバー ☆☆☆☆	鮮やかな色彩に目を奪われるが、細かな部分まで丁寧に描かれていきました。作者のことは今まで知らなかったが、予備知識が無くても楽しめる一冊です。		
	1-176	176P (60分)	2018/06/21 17:18:00

unknown1 ☆☆☆☆	女性を描く鮮やかな画集でした。1つ1つの作品の深さを感じます。見ていて飽きませんでした。		
	1-176	176P (30分)	183-185 2018/06/21 15:41:03

バル ☆☆☆☆☆	中村祐介氏による画集。 ASIAN KUNG-FU GENERATIONに関する絵だけでなく、全ての絵に読者を引き込む力を感じます。 立読みポイントに指定した部分がASIAN KUNG-FU GENERATIONに関する部分なのでそこだけでも是非読んでみてほしい。		
	1-176	176P (30分)	1-37 2018/06/21 15:09:53

ああああ ☆☆☆☆☆	アジカンのジャケットを書いてる人です。 自分は65ページが好きです。 イラストなので人によって好みが分かれると思います。		
	全て	176P (10分)	65 2018/06/15 17:10:11

ksk ☆☆☆☆☆	僕の大好きなバンド、アジカンのジャケットを15年ほど書き続けている中村佑介さんの画集です アジカンの抽象的な歌詞やメロディーと中村佑介さんのイラストが非常によくマッチしていてとても美しいです 夜は短し歩けよ乙女、四畳半神話大系では森見登美彦作品、中村佑介のイラスト、アジカンの主題歌と最強のトリオが組まれているのでそちらも是非ご覧になってください この画集についてのコメントとしては中村佑介さんの大学時代から今までの多くの作品が載っているため、絵やそのテーマの変遷から作者が大人になって行く様子が伺えて非常に面白いです そして中村佑介といえば何と言ってもほとんどの作品を彩る少女、独特のくすんだ色の使い方、現実感をなくす幻獣のイラストやモノの組み合せ、それらが均衡を保ちながら1つの世界を作り上げていく、そして見るものをその世界に引き込んでいく魅力があります 見ていてその不思議な絵の世界に吸い込まれていくような感覚を覚えます 正直好き嫌いはあるかもしれませんのが是非一度読んで見ることをオススメします		
	1-176	176P (10分)	2018/06/14 15:55:44

stream ☆☆☆☆	中村佑介の絵がそんなに好きじゃないのであえて読んでみた。 9割くらい日の丸構図かと思ってたけど実際は7割くらいなのかな? 一枚の絵に込められる情報量と世界観と線の繊細さは素晴らしいと思います。絵を描く人の構図教科書みたいなイメージ。参考にはなると思います!		
	17全部	175P (15分)	60.95.96 2018/06/12 14:26:28

[TOPへ](#)



## HERE ヒア

図書一覧

書籍紹介

読者投稿欄

映画一覧

プロフィール一覧

自己プロフィール

掲示板

著者名	リチャード・マグワイア	発行年	2016年
出版社名	国書刊行会	ページ数	0ページ
値段	4,320円	ISBN	978-4336060730
コメント	仕掛けものです。お好きなかたは、はまるでしょう。 空間のなかに時間をこんなふうに表現してしまうなんて、スゴ技です。		

### 読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム お勧め度	コメント		
	読んだ場所	読んだページ数(時間)	立ち読みポイント

ああああ ☆☆☆☆	絵が中心だがところどころに文字がある。 それも面白い。		
全て	200P (10分)	タ焼けのとこ	2018/07/30 13:07:32

unknown1 ☆☆☆	アートに疎い為か、この作品(絵本)の良さを感じることは難しかった。付録を読むことである程度作品に対する理解が得られる。		
1-200	200P (20分)	付録	2018/06/21 15:17:24

[TOPへ](#)



## テルマエ・ロマエ ? ~?

図書一覧

書籍紹介

読者投稿欄

映画一覧

プロフィール一覧

自己プロフィール

掲示板

著者名	ヤマザキマリ	発行年	2009年
出版社名	エンターブレイン	ページ数	100ページ
値段	714円	ISBN	978-4047261273
コメント	古代ローマ。どーんと氣合いの入った歴史浪漫かと思いきや、お風呂しか舞台にしないもんね、という人を喰った設定がすてき☆ 思い込みの激しすぎるルシウス君、かわいがってやってくださいませ。アベカンが超ハマリ役の映画と一緒に楽しめばポイント2倍ゲット！		

読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム お勧め度	コメント			
	読んだ場所	読んだページ数(時間)	立ち読みポイント	投稿時間

Yoshikura ★★★★★	もともと呼んでいた漫画。映画も面白く、非常におすすめ。さらには2000年も前にもなるのに非常に優れた文明・文化をもつローマへの造詣が深まる作品。			
	全巻	600P (300分)		2018/08/15 21:19:19

なまこ ★★★★★	サブカル臭がするなと思っていたが、初見の人にも分かりやすく、素晴らしい内容であった。			
	1-181	181P (30分)	風呂の中に引き込まれていく描写	2018/08/15 21:10:56

インド人 ★★★★★	昔大好きで、もともと購入していた。 この本の素晴らしさは一言で言い表せないが、ストーリー性、世界観、表現、内容の濃さ、どれをとってもバランスよく充実感があるところが素晴らしいです。			
	全巻	600P (180分)		2018/08/15 12:44:50

りきや ★★★★★	昔に1巻を読んだときは、全部読める気がしなかったけど、今は映画のおかげもあって楽しく読めた。 ハッピーエンドではあったが、もう少し続いて欲しいと思った。			
	全部	600P (120分)		2018/08/14 19:49:17

おにく ★★★★★	古代ローマのことに少し詳しくなる。おもしろい			
	全巻	600P (100分)		2018/08/13 22:51:03

もーち ★★★★★	日本の温泉を全力で楽しむローマ人を見てほっこりした。			
	自宅	300P (120分)		2018/08/11 02:52:26

カビゴン ★★★★★	やはり物語設定が至高。高校の時文化祭で他のクラスがテルマエロマエの劇をやって面白かったのを思い出した。			
---------------	---	--	--	--

	1-100	100P (30分)	2018/08/05 19:26:09
ああああ ☆☆☆☆☆	ルシウスの現代日本に対する反応が面白い。		
	400	400P (90分)	2018/07/29 22:34:31
tanaka ☆☆☆☆☆	温泉に行きたくなる。		
	1.2	200P (60分)	2018/07/19 15:34:31
historian ☆☆☆☆☆	昔TSUTAYAで全館借りました。結構笑えます。		
	家	400P (300分)	2018/07/17 14:50:14
mono ☆☆☆☆☆	漫画なのでさっと読める 映画とはまた違ったよさがあるので映画を見て面白いと思った人は是非。		
	1, 2, 5, 6巻	400P (60分)	2018/07/17 13:36:01
ルマンド ☆☆☆☆☆	「風呂」にまつわるストーリーが展開される漫画。 毎回どんなことをルシウスが日本で学ぶのか気になって読むのがとてもはかどりました。		
	全巻	600P (180分)	2018/07/12 14:45:12
バル ☆☆☆☆☆	タイムトラベルという斬新な設定の下、古代ローマと現代日本を面白く対比している。文化の違いをとても感じる事が出来る。		
	1-3巻	300P (100分)	2018/06/26 01:06:12
世界の水野 ☆☆☆☆☆	途中から見ても全部見たいという気持ちになれる作品		
	1-6巻	600P (200分)	2018/06/25 23:40:15
mm ☆☆☆☆☆	話と話の間にある、文章も面白い。そこで古代ローマの知識が得られる。		
	1.2巻	366P (60分)	3-38ページ
まりも ☆☆☆☆☆	最初の方の一話完結スタイルも良かったが最後までちゃんとストーリー仕立てになっており面白かった。ハッピーエンドで安心。湯の力は侮れない。		
	1-100	100P (120分)	2018/06/21 15:36:12
オータニ ☆☆☆☆☆	ルシウスが現代技術の仕組みを勝手に想像していくところが最高です。		
	1-100	100P (40分)	2018/06/18 18:46:24
動物園店員 ☆☆☆☆☆	息抜きに笑える作品です。最後も、スッキリ終わって良いと思います。		
	1-100×6	600P (120分)	2018/06/18 13:03:41
□轍 ☆☆☆☆☆	Taking the Rome bathing place as the background, in fact, promoting the bathing culture in Japan. Drink a bottle of marble after the bath. I'd like to try it.		
	1-100ページ	100P (25分)	2018/06/15 17:37:06
ksk ☆☆☆☆☆	全6巻を一気読みさせていただきました！ 浴場技師ルシウスが古代ローマと現代日本の浴場を行ったり来たり 突拍子のない話ですが実際の古代ローマの人物やものが登場したり風呂という一見狭そうなテーマの中で1話ず		

つ薄くならずに話が作られていて読み応えがありました  
前半1~3巻あたりは数話1テーマ完結といった感じでしたが後半4~6巻は胸熱展開でこんなラストなのが驚きました！！  
ちょこっとどんなもんか見てみたいな～という人は1.2巻あたりを拾い読みすることを、6巻くらいなら読んでもいいかなという人は是非全巻読んでみることをオススメします！

1-100 × 6 ページ

600P (180分)

2018/06/13 01:01:30

dbc

☆☆☆☆☆

古代ローマの風呂技師ルシウスが風呂で溺れて日本にタイムスリップするというややいかれた設定の話

漫画も面白いが、作者ヤマザキマリ氏自身も相当面白い人のようだ。

14歳で母親に勧められて1ヶ月ドイツとフランスを一人旅をする。

スキー旅行で交通事故にあい、肺が潰れて病院へ転送、一命をとりとめる。本人曰く事故後から意識が全部あり、ギャグを言っていた。など

1-100

100P (15分)

2018/06/11 18:09:13

[TOPへ](#)



## 奴隸のしつけ方

図書一覧

書籍紹介

読者投稿欄

映画一覧

プロフィール一覧

自己プロフィール

掲示板

著者名	マルクス・シドニウス・ファルクス	発行年	2015年
出版社名	太田出版	ページ数	253ページ
値段	1,800円	ISBN	978-4778314750
コメント	レジに持って行ったら、店員さんに冷たい目で見られたような気が。そ、そ、そんなアブない本じゃないんですってば。きちんと歴史考証した、いたってマジメなアプローチ。イギリスの歴史家がローマ貴族のつもりで語ります。使われるより使う側になれ！ これでもうブラック企業もコワくない？		

読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム お勧め度	コメント			
	読んだ場所	読んだページ数(時間)	立ち読みポイント	投稿時間

おにく ☆☆☆☆	奴隸の身分も悪くなさそうだなと思った。貴族の方が絶対いいけど。			
	1-253	253P (100分)		2018/08/17 16:02:36

Yoshikura ☆☆☆☆☆	授業で扱っていて非常に面白く感じたので読んでみた。ローマが好きな人や経営者になってみたい人達にはお勧め。ただ、電車の中で読むと怪訝な顔をされていた気がするので、読む場所は気を付けよう。			
	1-253	253P (240分)		2018/08/15 21:15:24

リモコン ☆☆☆☆	奴隸の買い方のパートを読んだ。どのような奴隸が価値が高いのか書かれており、普段触れない内容でもあり、とても興味深い内容であった。			
	26-32	7P (10分)		2018/08/15 17:00:21

りきや ☆☆	架空のローマ人が語っているという凝った設定が、自分にはむしろ向いていなかった。この手のタイプの本はあまり読みたくないんだなと思った。			
	1-253	253P (180分)		2018/08/14 19:35:40

ag ☆☆☆☆	奴隸に生まれなくてよかった...			
	190-222	33P (45分)		2018/08/14 19:32:31

タク ☆☆☆☆	人を上手く支配するには、娯楽を与える必要がある。 そして、与えた後にけじめをつけることが大切であることが分かった。 恐ろしい。			
	156-161	6P (10分)		2018/08/14 01:54:25

写真集  
☆☆☆☆

現代人の働き方が奴隸のようだということだが、このように本質的なものを見ると残酷な制度であるようなものは多いと思う。今の時代、奴隸が嫌と思うなら貴族側にもなれる。

これで一番考えたことは、何をするにも気持ちが重要なんだということだ。

1-253 253P (120分) 2018/08/10 14:53:41

じゅん 「仕事の与え方」の部分を読んだが、現代の企業経営に通ずることを学べて興味深かった

58-63ページ 6P (10分) 2018/08/09 21:27:06

けいすけほんだ 「授業で奴隸の解放のパートを読んだ。個人的に、あまり奴隸制に馴染みがなかったので、非常に興味深い内容だった。奴隸の中でも優秀な人材は解放したりして、現代の社会にも通ずるものがあるのではないかと思った。」

194-199 6P (15分) 2018/08/09 12:53:36

まつけん 「奴隸の解放」の部分を読んだが、初めて知ることばかりだった。奴隸制度に触れる機会がなかったので、非常に面白かった。

194-199ページ 6P (10分) 2018/08/07 22:35:49

み 「奴隸って家電みたいな扱いだったんだなあと思いました。」

1-249 249P (180分) 2018/08/07 14:10:25

ろき 「現代の企業と労働者の関係と似通っているように最初は思われたが、最終的に必ずしも正確に当てはまってはいない」と思った。

26-32 7P (7分) 26-32 2018/08/05 02:25:10

アーロニ一口アルルエリ 「古代の奴隸の罰し方から、現代の経営に生かせる部分が多く面白いと思った。特に『罰するときは請負人に任せること』という部分が興味深かった。」

128-131 4P (5分) 2018/08/02 15:51:51

ああああ 「奴隸に一定のストレス解消の仕組みを与えるのはいいと思いました。」

156-161 6P (5分) 2018/08/01 13:29:12

sai 「奴隸が当たり前のていで書かれているので、読んでいて文化の違いを感じて面白い」

88-93 6P (5分) 88-93 2018/07/30 23:40:46

てつ 「社会にてて企業に就職すれば、必然的に奴隸的な立場になれる訳であるが、奴隸の娯楽を提供してくれるような企業に入りたいなあと思った。」

156-161 6P (5分) 2018/07/30 23:15:06

董茜 「管理者の立場から奴隸に対して仕事の与え方に関する内容を読みました。奴隸の働きモチベーションの欠如に関する問題に対して、いい働きにはきちんと報いることと役割分担という二つの方策があります。やはり管理者にとって、最適化するように配慮する必要があります。」

58-63 6P (15分) 2018/07/30 17:39:17

ぴょん 「奴隸の買い方について。あくまで『奴隸』の買い方の話なので、現代社会で人を雇うのには必ずしもリンクしないと感じた。」

26-32 7P (5分) 2018/07/30 16:24:06

ksk ☆☆☆☆	奴隸の情事に関して管理者の立場から話している部分を読みました 奴隸にも家庭を持たせる、子供を持たせることが管理者にとってどうメリットになって逆にどんなリスクがあるのか 中々現代にはない話で興味深かったです			
	89-93	5P (5分)		2018/07/28 21:40:14
私の頭のナカ マゲドン ☆☆☆	いまいち興味なかった			
	128-130	3P (5分)		2018/07/28 14:06:37
tanaka ☆☆☆☆	奴隸と主人という関係でつながっていた立場・ふるまい方がその関係が立たれたときにどのように変化するのかを考える良いきっかけになった。			
	214-219	6P (10分)		2018/07/27 18:27:12
世界の水野 ☆☆☆☆☆	奴隸のお話を現代に例えるアプローチが面白かった。			
	128-131	4P (5分)		2018/07/27 16:34:31
mono ☆☆☆☆☆	こんな世界もあったのかーという気分になった。 興味深かった。			
	128-131	4P (1分)		2018/07/27 12:58:20
オレは…超ベ ジータだ!! ☆☆☆☆	奴隸をバイトに置き換えて読むと納得がいく部分が多いが、不満があつても寓話を使うことはないと思う。			
	184-187	4P (5分)		2018/07/27 10:42:40
Atom信者 ☆☆☆	古代ローマの話だからあまり面白くないです			
	184-187	4P (5分)	184-187	2018/07/26 14:54:53
F ☆☆☆	馴染みのないテーマだけど、自分も意外にあるなと思った			
	184-187	4P (10分)	186	2018/07/26 14:15:14
まりも ☆☆☆☆	タイトルが危ないことを忘れており、電車でカバーをかけずに読んでいたら怪訝な目で見られてしまった。 内容は著者の設定含めユーモア満点。意外と古代ローマの奴隸は待遇が良いとすら感じる。 「現代の古き良き日本の会社」に勤める奴隸、もとい隠れ社会人学生としては、上司がこれを読んだら案外的確なマネジメントに繋がるような気がしなくもない。皆さんを使う側になれるよう頑張ってください。			
	1-249	249P (120分)		2018/07/24 19:21:05
ひとで ☆☆☆☆	古代ローマ時代に存在していた奴隸の管理方法をまとめた本。 古代ローマには奴隸制度が存在し、自由人やそれより上の位の身分のものは奴隸を持つことを許されていた。  なんと、奴隸制度は現代の古き良き日本の会社と全く同じ構図ではないか！  この本を読むと、現代は「奴隸制度」そのものはないが、実質奴隸制度のような世の中になっていることがわかる。 奴隸制度は人間として本質的なものなのか、それとも人類がただ成長していないだけなのか大変疑問である。			
	全部	249P (249分)	99-105	2018/07/03 00:22:52
みーな ☆☆☆☆	まず設定がおもしろい。 古代ローマ人がケンブリッジ大の研究者に監修と解説を命じた!?笑。実務的な観点から奴隸を扱う主人のあるべき姿を論じている感じ。今を生きる私たちに投げかけられる疑問や論点は、 ・今なお奴隸制が残っているのはなぜか？ ・主人一奴隸の関係に限らず、上司一部下といった関係において、上司はどう振る舞るべきか？ といったところか。組織論とかにも繋がってくるのかな。			

こひつじのティ  
ミー  
☆☆☆☆

奴隸制度についてタイムトリップ？してきたローマ人が解説してくれる(という設定)！単なる奴隸制度の解説ではなく、奴隸とは何なのかという哲学的な話から、友人(笑)の面白エピソードまで。長いけどとても楽しんで読めた～そして恐ろしいことは、奴隸って現代にも存在し続けてるのではないか、ということを考えさせられたところ。精神の持ち方次第で、あなたも今すぐ奴隸にもなりえるのだ！

1-253ページ

253P (240分)

ファルクスの前書き

2018/06/25 18:24:13

[TOPへ](#)



## 有頂天家族

図書一覧

書籍紹介

読者投稿欄

映画一覧

プロフィール一覧

自己プロフィール

掲示板

著者名	森見 登美彦	発行年	2007年
出版社名	幻冬舎文庫	ページ数	423ページ
値段	720円	ISBN	978-4344415263
コメント	<p>この世の中は天狗と狸と人間から成り立っています。 三択だよ、って言われたら、何になりたいですか。 ゼツタイ狸を選びたくなる。狸になって偽電気化けて寺町通りを爆走して「それは阿呆の血のしからしむるところだ」って呵々大笑してみたくなる。たとえ狸鍋にされても。きやーす。 章ごとに独立でも読めます。続編も出ましたね。</p>		

### 読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム お勤め度	コメント		
	読んだ場所	読んだページ数(時間)	立ち読みポイント

ksk ☆☆☆☆☆	四畳半神話大系や夜は短し歩けよ乙女などで知られる森見登美彦さんの作品 森見作品は毎回登場人物のユニークさが際立っていて面白いのですが本作品は狸が主人公ということもあり一層キャラクター達の特徴が見えて良いです 四畳半や夜は短し歩けよ乙女が好きな自分としては偽電気プランという言葉には敏感に反応してしまいました		
	1-423	423P (120分)	2018/07/30 00:23:39

タク ☆☆☆☆☆	タヌキが主人公というのが斬新 自分もタヌキとして生まれてみたい 鍋にはなりたくないけど		
	1-423	423P (180分)	2018/07/18 21:35:53

mm ☆☆☆☆☆	京都の地理わかっているとよりおもしろいかも		
	1-423	423P (120分)	2018/07/12 10:55:58

tanaka ☆☆☆☆☆	勢いがあつていい！		
	1-423	423P (300分)	2018/06/29 00:15:51

□轍 ☆☆☆☆☆	面白く生きる他に、何もすべきことはない		
	1-423ページ	423P (500分)	2018/06/21 23:02:43

みーな ☆☆☆☆☆	この世の中は、天狗と狸と人間から成り立っている、らしい。読み始めから不思議な森見登美彦ワールド全開。天狗、狸、だから他の小説よりも自由に情景を描けるのが楽しい。 真面目に全部理解しようとするより流れで一気に読み進めるのが個人的にオススメ。森見登美彦の他の作品なら「夜は短し歩けよ乙女」をどうぞ。		

	1-423	423P (100分)	2018/06/11 18:06:44	<u>TOP</u> ▲
--	-------	-------------	---------------------	--------------



## 神様のカルテ 1 2 3

図書一覧

書籍紹介

読者投稿欄

映画一覧

プロフィール一覧

自己プロフィール

掲示板

読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム お勧め度	コメント			
	読んだ場所	読んだページ数(時間)	立ち読みポイント	投稿時間

stream ☆☆☆	袁しいことに文体が全く好みじゃなかった。。。読みやすいとはおもう。。。特筆することはなし。。。			
	全部	277P (120分)		2018/08/09 18:14:36

dbc ☆☆☆	非常に読みやすい文体で、泣かせるようなストーリーだった。たまにはこういう小説も読みたくなるが、出てくる登場人物があまりに聖人過ぎてリアリティを感じられなかった。そういうものだと思えばそういうものなのかも知れない。			
	1-522ページ	522P (180分)		2018/08/08 18:16:04

私の頭のナカマグドン ☆☆☆☆	優しい文章で物語に引き込まれる。			
	全部	522P (120分)	患者を見取るところ	2018/07/24 17:22:46

historian ☆☆☆☆☆	タイトルは映画化もされてることもあり、耳にしていたけど、全くストーリーを知らない状態で読みました。終わりの解説を上橋菜穂子さんが執筆しており、全文賛同させていただきます。			
	家	522P (500分)		2018/07/17 14:55:10

ああああ ☆☆☆☆☆	高校の時に読みました。 アッと驚く仕掛けや設定があるわけではないですが、読みやすいです。			
	全て	522P (180分)		2018/07/11 22:44:24

まりも ☆☆☆☆	第一巻、最後の主人公と細君のシーンが印象に残った。夏目漱石が好きなのはおそらく作者であろう。松本平の美しい山々や風景の描写が挟み込まれていて、目を閉じれば景色が浮かんでくるよう。続きを読むのも楽しみ。 第二巻、自分も登山を嗜むので、山岳信仰の理由はなんとなく分かるつもりでいる。少しずつ、でも確実に季節が移ろう中、今自分ができることをやり切らなくてはならないな、と思わせてくれる話だった。星を見に信州へ行きたくなったり。 第三巻、新しい人と出会ったことで自らの信念を改めて考え直し、第一巻の時と結論が変わっているのに成長を感じた。正解があるわけではないが、確かに進んでいる。冬の松本に行ってみたくなった。			
	1-252, 1-380, 1-484	1116P (250分)		2018/07/09 18:14:37

みーな  
☆☆☆☆☆

第1巻。解説で上橋菜穂子さんが、「心地よい物語だなあ……。」と書き出しているのにすごく共感。自分の中では「清々しい」という言葉が読みながら浮かんでいた。人の生死に真剣に向き合う医療を描く小説は、多くの場合重苦しくなりがち。でも、本作品は、紡ぎ出される言葉、思い浮かぶ情景のひとつひとつに心が暖まる。  
第2巻。清々しさに加えて登場人物の熱い想いが感じられる。医師として、それ以上に人間として、何をするべきか、何が正しいのか、真剣に語られる。季節感もより強く、より鮮やかに。今回の解説はなかなかにユーモラス。  
第3巻。登場人物たちの個性がより際立ってくる。人の生死も含めた出会いと別れを通し、わたしたちはいろいろなことを考え、学び、成長していくかな。美しい季節感の中、最後に帰り着く先は、この物語に一番似合う春。やっぱりこの清々しさ、爽やかさが一番いいね。

1:1-252 2:1-380 3:1-484

1116P (250分)

2018/07/03 18:19:06

こひつじの  
ティミー  
☆☆☆

昔読んだ。  
美しく彩られた文章と泣かせてくる結末。  
ちなみに映画も見たけど、そっちは陳腐で面白くなかった。ぜひ小説から。

1-522

522P (240分)

最初のところ

2018/06/25 18:37:10

クローバー  
☆☆☆☆

はじめに0を読んでしまって訳が分からなくなってしまったのですが、物語を通してみると感動する場面が多くよかったです。過疎地の医師が直面する課題が生々しく描かれていて、どうにかならないものかと思ってしまいます。  
1の中盤まで物語の中身がつかみにくかったので泣く泣く☆4つにしましたが、内容は☆5つなのでせめて1は最後まで読んでほしいです。

1-3まですべて読みました。

522P (180分)

2018/06/21 15:25:52

[TOPへ](#)



## 舟を編む

図書一覧

書籍紹介

読者投稿欄

映画一覧

プロフィール一覧

自己プロフィール

掲示板

著者名	三浦 しづん	発行年	2015年
出版社名	光文社文庫	ページ数	347ページ
値段	670円	ISBN	978-4334768805
コメント	祝本屋大賞2012!! 辞書づくりてんやわんやのお話。ラノベチックなほんわか展開もあるけれど、キャラクターごとの視点の使い分けで世界観がしっかり組み立てられています。 しづんさんの職場案内は、自分にふさわしい働き場所を探す就活にもとても有用でしょう。シネマも合わせてどうぞ。		

読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム お勧め度	コメント		
	読んだ場所	読んだページ数(時間)	立ち読みポイント

インド人 ☆☆☆☆☆	これは名著。映画も良いけどもっと良い。 地道な道にやりがいを見つけられれば、その人の人生は豊かではないかと最近思う。 地道な努力は報われ、素直な人間が評価される。そうであって欲しいなと思いつつも。なかなかそうはならない現実。。	全て	347P (400分)	2018/08/15 12:13:45
---------------	---	----	-------------	---------------------

董茜 ☆☆☆☆☆	アニメをみたことはありますが、今回本を読んでもう一度感動しました。「人は辞書という舟に乗り、最もふさわしい言葉を探して暗い海面に浮かび上がる小さな光を集めます。」辞書作りは一見地味な仕事なんですが、何十年をかけて辞書という船を編む素晴らしい仕事だと感じられる。馬締さんたちの真面目さに感動される。	1-347	347P (400分)	2018/08/13 14:45:29
-------------	--	-------	-------------	---------------------

ペンネーム ☆☆☆☆	辞書作りをメインにそれを取り巻く人間関係などもうまく描写されていた。また、やはり辞書作りの話なので、普段は出会わないような言葉などが出てきて、また説明されていた。難しい言葉を知れば、それだけ表現豊かに詳細に物事を評価できることが分かり、辞書自体を読むのも非常に良い勉強になるのではないかと思った。	1-347	347P (420分)	2018/07/29 16:10:42
---------------	--	-------	-------------	---------------------

ろき ☆☆☆☆	章ごとに視点が変わり、辞書に関わる人のそれぞれの辞書に対する思いや人間模様が分かる。ページ数が多いため、本を読みなれていない私のような人は読むのに時間がかかるが、最後まで楽しめると思う。	1-347	347P (480分)	2018/07/27 20:38:45
------------	---	-------	-------------	---------------------

じゅん ☆☆☆☆☆	馬締の辞書作りにかける深い思いがひしひしと伝わった。 映画も合わせて非常におすすめ。 三浦しづんさんの作品は「舟を編む」以外にも「風が強く吹いている」など良いものが多い。	1-347ページ	347P (480分)	144,283,324ページ	2018/07/27 10:42:56
--------------	---	----------	-------------	----------------	---------------------

私の頭のナカマゲドン ☆☆☆☆☆	はじめだった。				
---------------------	---------	--	--	--	--

全部

347P (120分)

2018/07/24 17:26:47

くろだ ☆☆☆☆	面白かった けど、アニメを見たので全部は読まなかった		
	1-100	100P (70分)	2018/07/23 13:22:33
dbc ☆☆☆	文章が上手でとても読みやすかった。キャラクターは西岡が一番魅力的に感じた。		
	1-347	347P (60分)	2018/07/23 13:08:45
タク ☆☆☆☆☆	読みやすい 今度、辞書を買ってみたいと感じる本だった		
	1-347	347P (150分)	2018/07/18 21:38:05
秋山拓巳 ☆☆☆☆☆	舟を編むの映画を見てから、本の方を読んだ。辞書作りにおいて、「言葉」の集め方など、地道な作業が感動を呼んだ。		
	1-347	347P (200分)	最後の編纂しているところ 2018/07/18 18:45:23
historian ☆☆☆☆☆	辞書を編むための長期間にわたる努力と苦労が淡々と掛かれておりこの作品にも辞書政策スタッフの経緯に感銘を受けました。		
	1-259	259P (500分)	2018/07/17 14:34:42
tanaka ☆☆☆☆	言葉の大切さを考えさせられた。		
	1-347	347P (300分)	2018/07/09 13:10:04
stream ☆☆☆☆☆	アニメがすごく好きだったので、読めよかったです。 思ったより展開が早かったというか、あれだけの文章だったのに一瞬で読み切ってしまった。 アニメでは西岡の嫉妬の情景があまりなかったので、嫉妬してたことに驚いた		
	全部	347P (90分)	辞書できあがるラストスパート のとこ 2018/06/28 18:40:30
風鈴花 ☆☆☆☆	辞書を一冊書き上げるということに関わる人の多さ、多くの作業、その熱意、すべて知らないことをリアルに感じられる本です！		
	1-374	374P (150分)	2018/06/21 21:00:37
オータニ ☆☆☆☆	辞書作りがこんなに大変だとは思わなかった。馬締の決意の固さに感動した。		
	全部	347P (30分)	2018/06/18 19:18:59
オレは…超 ベジータだ!! ☆☆☆☆☆	辞書編纂という馴染みのないことを題材にしながらもすごく楽しめる内容だった。特に人間ドラマのところは一見の価値があると思う。		
	1-347	347P (180分)	2018/06/17 21:23:49
アーロニ一口 アルルエリ ☆☆☆	映画化、本屋大賞受賞などの理由から読んでみた。どのキャラクターも魅力的で本当にいそなりアルさがあった。くすっと笑えるポイントがたくさんある心温まる系なので、爆笑や号泣を求めていた自分にとってはしつぐりになかった。		
	1-347	347P (180分)	2018/06/17 15:30:57
まりも ☆☆☆☆☆			

飽きずに一気に読んでしまった。緻密かつ地味な仕事を個人プレーとチームワークで必死に乗り切る姿に感動する一方で、恋愛パートもお互いの人間性を認め尊敬し合う関係性ばかりで蛇足感がなく楽しく読めた。個人的には西岡さん推し。

1-347	347P (120分)	11-15,318-324, 解説	2018/06/14 17:34:15
-------	-------------	-------------------	---------------------

アリス  
☆☆☆☆☆

映画にもアニメのもなった今作、しかしながら原作の持つ力は偉大です。辞書を編纂する、一見地味で誰がやるんだそんな作業といった感じですが、その中にも様々なドラマがありとても面白いです。特に主人公がかいたラブレターは...ww笑いが止まらない。

1-347	347P (90分)	338-347	2018/06/14 12:32:23
-------	------------	---------	---------------------

クローバー  
☆☆☆☆☆

新しい言葉に出会うたびにカードを作っていたり、ほとんど寝ずに校正作業をする主人公の姿から、辞書作りに一生を捧げる人の心意気が伝わってきた。日々変わり続ける言葉への探究心は到底真似できるものではなく、様々なトラブルに巻き込まれながらも辞書作りに没頭する姿には、もはや畏敬の念を覚える。  
…などと意味も深く考えずに「畏敬」とか「没頭」とかしゃれた言葉を使うと編集部の人たちに怒られそうなので、もう少し辞書を頻繁に引いてみたくなった。

1-347	347P (120分)		2018/06/14 08:42:33
-------	-------------	--	---------------------

[TOPへ](#)



## 下町ロケット

図書一覧

書籍紹介

読者投稿欄

映画一覧

プロフィール一覧

自己プロフィール

掲示板

著者名	池井戸 潤	発行年	2013年
出版社名	小学館文庫	ページ数	496ページ
値段	756円	ISBN	978-4094088960
コメント	爽快に大空へ。 大田区が舞台のものづくり物語。企業の競争や特許のこともちょっと分かるし、見知った地名がちらほらあるのも親しみやすいし、人生観も深くて、さわやかに読み終われる直木賞受賞作。		

読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム お勧め度	コメント		
	読んだ場所	読んだページ数(時間)	立ち読みポイント

Yoshikura ☆☆☆☆☆	アツい。ただただその言葉が出てくる話。泥臭い話が好きな自分にはぴったりな作品。個人的には帝国重工の財前が好きなキャラクターだった。 (あと作品とは関係ないがテルマエロマエやこの作品のドラマ版を見る限り、先生は阿部寛が好きなのでは?)		
	1-496	496P (960分)	2018/08/15 21:06:30

オレは…超 ベジータだ!! ☆☆☆☆☆	半沢直樹シリーズが面白かったのでこれも読んでみたが、案の定面白くすいすい読めた。		
	1-496	496P (240分)	2018/08/15 21:01:15

インド人 ☆☆☆☆☆	この作者の銀行に対する見方が面白い。 個人的には銀行員に対して好感を持って生きているため、そこばかりに注目して読んてしまう。。。 ストーリーはドラマしかりしっかりしているし面白い。		
	全て	496P (300分)	2018/08/15 12:34:10

ag ☆☆☆☆☆	今度ドラマで続編をやるので読みました。 勸善懲惡の物語と言われることが多いが、小さい企業の企業経営がどんなものなのか知ることができました。		
	1-496	496P (240分)	2018/08/14 19:15:27

ああああ ☆☆☆☆☆	ドラマを最初に見ました。 いろいろな困難にぶつかりながら乗り越えていくので、爽快感があります。		
	1-469	469P (150分)	2018/08/14 12:48:51

み ☆☆☆☆☆	あつい話。今やってる映画も観たいなと思いました。		
	1-469p	469P (300分)	2018/08/07 14:27:17

もーち ☆☆☆☆☆	作者は銀行に恨みがあるのかと思うくらい銀行員を悪く書いて面白い。逆転劇が非常に面白かった！		
--------------	---	--	--

自宅

496P (300分)

2018/08/03 00:57:19

ろき  
☆☆☆☆☆

特に序盤は物事がうまく進まず、鬱々とした雰囲気があったため、あまり面白く思えなかったが、中盤からはすらすらと最後まで読み切れた。確たる夢があるのが素晴らしい。

1-496

496P (360分)

2018/07/30 18:20:39

みーな  
☆☆☆☆☆

二度目、いや三度目かもしれない。何度読んでもおもしろい作品。中小企業の奮闘を描く物語。前半は法廷戦略、後半は特許と部品供給を巡る闘いが熱く、そして鮮明に浮かび上がる。経営工学を学ぶ身としてはすごく勉強にもなる。そういう観点でいえば、同著者の「空飛ぶタイヤ」とかブックリスト60番、百田尚樹の「海賊とよばれた男」なんかはかなりいい。経営の教科書に足る作品。

1-496

496P (120分)

2018/07/30 11:43:18

かいづか  
☆☆☆☆☆

以前読んだことがある本だった。読みながら葛藤を感じる一冊である。

1-496

496P (240分)

2018/07/20 14:21:03

タク  
☆☆☆☆☆

熱い話だった  
仕事の話で感情移入できることは自分にとっては珍しい

1-496

496P (180分)

2018/07/18 21:42:12

historian  
☆☆☆☆☆

話の展開にだらけた部分がなく、主人公の佃がぼんぼんと困難を乗り越えていくのは単純に楽しい。  
逆を言うと、ストーリーが単純すぎるし、うまいことが運び過ぎている感は否めない。

1-496

496P (500分)

2018/07/17 14:31:40

tanaka  
☆☆☆☆☆

寝るのを忘れて読むレベル。おもろい、まじで

1-496

496P (300分)

2018/07/11 23:04:00

麦茶  
☆☆☆☆☆

仕事を金のためだけにするのか、夢を追うのか、考えさせられた。

1-480

480P (120分)

2018/07/09 13:22:41

クローバー  
☆☆☆☆☆

主人公を様々な災難が襲いながらもそれを乗り越えていくというベタな話の展開ではありながらも、きちんと情景や人々の心情が描かれている点はさすがとしか言いようがない。

1-496

496P (120分)

2018/07/02 21:54:48

バル  
☆☆☆☆☆

とにかくアツい。町工場の情熱と高い技術を誇りに大企業とたたかう事に胸をうたれた。機械系の人などが読むととてもモチベーションにつながるのではないかと思う。

1-496

496P (150分)

2018/06/27 12:06:13

動物園店員  
☆☆☆☆☆

ずっと読みたくて良い機会だったので読みました。続編が読みたくなりました、

1-496

496P (180分)

2018/06/22 10:15:27

風鈴花  
☆☆☆☆☆

読み始めたら最後、池井戸節(ともいべきなのはよくわからないけど?)が炸裂。何度も何度もどんでん返しが起こって、そのスピード感に見入ってしまいました…！！！

1-496

496P (180分)

2018/06/21 21:02:15

アリス  
☆☆☆☆☆

ドラマ化もされた本作ですがドラマよりもより詳しく人物の心情やロケット開発について書かれています。町工場の部品作りやロケット開発についての知識も少し得られてとてもオススメです。読後感がとても爽快で何か頑張りたいという気持ちになります。

	1-496	496P (120分)	7- 13	2018/06/21 17:20:59
まりも ☆☆☆☆☆	前半は知財の法廷戦略について勉強になり、後半は町工場と大企業の譲れない戦いが熱かった。途中は何度も主人公が危機に晒されてハラハラしたが、ロケットに関心が深いこともあり読後感は素晴らしいだった。今まで読んだ池井戸小説の中でも特に秀逸と感じた。			
	1-496	496P (200分)	7-13, 347-372, 471-480	2018/06/11 20:50:25

[TOP ^](#)



## 海賊とよばれた男 上・下

図書一覧

書籍紹介

読者投稿欄

映画一覧

プロフィール一覧

自己プロフィール

掲示板

著者名	百田 尚樹	発行年	2014年
出版社名	講談社文庫	ページ数	910ページ
値段	1,500円	ISBN	978-4062778299
コメント	もし社長面接で「最近読んでおもしろかった本は？」と聞かれたら、これを挙げても良いかも。 出光興産を起こした男の一生に寄り添いつつ、戦前・戦争・戦後と、日本の石油業界が乗り越えてきた幾多の苦難を活写します。小説を楽しみつつ歴史のおさらいもできてしまうすぐれもの。今の日本をつくった男たちの熱さの一端に触れていただければ幸いです。 山室がいちばん好きなのは下巻!98ページの金時計のシーン。		

読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム お勧め度	コメント			
	読んだ場所	読んだページ数(時間)	立ち読みポイント	投稿時間

Yoshikura ★★★★★	以前読んでいたのをもう一度。この手の話はとても心が揺さぶられる。戦後資源のない日本を世界3位の国家へ導いたといっても過言ではない男の話。			
	全部	910P (1000分)		2018/08/15 21:22:17

stream ★★★★★	永遠のゼロを映画でみてめちゃくちゃ感動してたことはいまでも記憶に新しい。該当の本は映画で読んだことがなかったのでわくわくしながら読んでみた。個人的には好き			
	全部	901P (240分)		2018/08/09 18:17:52

ペンネーム ★★★★★	思ったよりさくさく読めた。友人は高評価していたけど、個人的にはどうもしつくりこなかった。状況描写に使われている言葉が稚拙に思える部分があったよう…そもそも大衆向け?			
	1-910	910P (400分)		2018/07/29 16:16:21

麦茶 ★★★★★	ひたすらかっこいい社長の話			
	1-910	910P (60分)		2018/07/23 14:53:25

タク ★★★★★	実在した人をモデルにしていることに驚いた こんな人物になってみたい			
	1-910	910P (330分)		2018/07/18 21:45:27

historian ★★★★★	映画を見た後に自分で購入しました。男子は絶対好きだと思います。			
	家	910P (910分)		2018/07/17 14:48:48

[TOPへ](#)



## 麒麟の翼

図書一覧

書籍紹介

読者投稿欄

映画一覧

プロフィール一覧

自己プロフィール

掲示板

著者名	東野 圭吾	発行年	2014年
出版社名	講談社文庫	ページ数	384ページ
値段	735円	ISBN	978-4062777667
コメント	はじめ:いきなり日本橋！ 派手な舞台装置でわくわく。 なかば:地道着実。推理の積み上げ、加賀さんかっこいい。 ラスト:いくつもの家族ドラマの重奏にしみじみ。 王道ですね。さすが定評ある作家さん。ミステリー好きのみなさまに。		

読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム お勧め度	コメント		
	読んだ場所	読んだページ数(時間)	立ち読みポイント

秋山拓巳 ☆☆☆☆	「探偵ガリレオ」以来、東野圭吾の作品を久しぶりに読んで、非常に良かった。		
	1-384	384P (240分)	2018/07/18 19:03:17

historian ☆☆☆☆☆	「加賀シリーズ」の9作目の本書は、本帯にも書かれていたのですが、いろんなことを考えさせられる作品でした。		
	1-372	372P (300分)	2018/07/17 14:37:51

クローバー ☆☆☆☆☆	東野作品を読むたびになんとか最後を予想しようと努力するものの、結局見破れず毎回驚かされる。この作品も推理小説ではあるが、自分が知らなかった教養をたくさん身に着けられるのでその点でも個人的には好きです。		
	1-384	384P (120分)	2018/07/02 21:58:15

みーな ☆☆☆☆	東野圭吾を読むのは初めて。 最後の方まで来てやっと、映画の一部をテレビで見たことがあるって気づいた笑 ミステリーの王道って感じでありながら、ストーリーの膨らみ方、広がり方が予測不可能でかつ綺麗に組み立てられているのが個人的な感想。ミステリーの部分以外にも強いメッセージ性が感じられる作品。		
	1-384	384P (100分)	2018/06/15 17:46:02

[TOPへ](#)



## 精霊の守り人

図書一覧

書籍紹介

読者投稿欄

映画一覧

プロフィール一覧

自己プロフィール

掲示板

著者名	上橋 菜穂子	発行年	2007年
出版社名	新潮文庫	ページ数	360ページ
値段	637円	ISBN	978-4101302720
コメント	<p>地図から始まるファンタジー、青霧山脈に鳥鳴川、その時点でもうわくわくします。冒頭いきなり紅葉の渓谷に皇子さまがひらひらと落下していく、そこからぐいぐい加速するストーリー。この世と平行してひろがるナユグというあの世の存在とか、世界観も骨太に構築されていて。</p> <p>強くてかしこい女用心棒のバルサが大好きになってしまふと、続編へ続編へと10巻一気読みコースに突入してしまいますのでご用心。</p>		

### 読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム お勧め度	コメント			
	読んだ場所	読んだページ数(時間)	立ち読みポイント	投稿時間

インド人 ★★★★★	上原作品は幼い頃から何度も読んできたが、毎回毎回現実なのに現実化のように思いながら読んてしまう。これもうう。妙にリアル。			
	全て	360P (240分)		2018/08/15 12:08:51

historian ★★★	ファンタジーは苦手なのですが、意外にすらすら読めました。苦手な人にもおすすめです。			
	360	360P (200分)		2018/08/13 18:58:13

こひつじのティ ミー ★★★★★	このシリーズは一時期すごくはまっていた全巻読んでいた。 ディテールまで思い出せないところもあるが、おすすめポイントは アジア感あふれる不思議な世界観、バルサのカッコよさ、展開のすがすがしいスピード感。鼓笛の彼方もおすすめ。			
	1-360ページ	360P (240分)	最初のところ	2018/08/13 03:07:39

写真集 ★★★★☆	ドラマは何やっているのかわからなかつたが、アニメもあり、自分はアニメからははいつた。主人公のような人生は歩みたくない。主人公は意地を張りすぎなのではと思った。けどそれがないと、この物語は始まらないので何とも言えないが。			
	1-360	360P (200分)		2018/08/10 15:05:12

クローバー ★★★★☆	NHKでドラマ化されていたことくらいは知っていましたが、ほぼ知識がない状態から読み始めました。1回目は登場人物の流れを追うだけで精いっぱいストーリーまで深く分からなかつたので、2回読みました。 作者の中で世界がしっかりできあがっているために、伏線や登場人物の感情がきれいに描かれていました。戦いの部分の描写もアリティがあってとても良かったです。 あとがきを読んで知ったのですが、この作品って児童文学なんですね。大学院生が読んでも十分に楽しめる内容でした。			
	1-360	360P (180分)		2018/07/26 13:00:21

カビゴン ★★★★☆	ファンタジー好きなら是非オススメ。登場人物がカタカナで覚えづらいが、世界観が素晴らしい。			
---------------	--	--	--	--

360

360P (240分)

2018/07/23 18:14:43

麦茶  
☆☆☆☆☆

何回読んだかわからない！  
これ読み始めたらシリーズ全部読むことになるので読み始めの時期は気を付けてます。

1-360

360P (60分)

2018/07/23 14:54:54

風鈴花  
☆☆☆☆

ファンタジーと言つたら、西洋風の街並み、中世の時代感、出てくるのはおとぎ話のようなエルフやドワーフ。そんな輸入品のファンタジーではなく、確実に日本のファンタジーと呼べます！！ 是非ご一読を！！

1-360

360P (150分)

2018/06/21 21:04:14

みーな  
☆☆☆☆☆

NHKの大河ファンタジーを観たことがある。  
こういう壮大な世界觀はどうやって生まれるのか不思議。上橋菜穂子ワールドはスケールが大きくてとても美しいとつくづく思う。  
登場人物の名前とか、聞き慣れないものが多くて苦手な人もいると思うけど、諦めずに読んでほしい作品。文庫版解説が恩田陸なのも個人的には嬉しかった。

1-360

360P (90分)

2018/06/17 18:19:59

りきや  
☆☆☆☆☆

小説なので、最初の方から読んで、好きじゃなければやめた方がいいです。  
僕は、小説好きなんていい感じに読みきれそうです。

追記

全部読み終わりました。和風で幻想的な世界觀で読んでいてワクワクします。ただ、登場人物の名前を覚えるのが難しく、最初の方は、登場人物説明のページに何度も戻って確認しなきゃいけなかったのが大変でした。

1-360

360P (160分)

14-44

2018/06/15 01:03:54

[TOPへ](#)



## 火星の人 上・下

図書一覧

書籍紹介

読者投稿欄

映画一覧

プロフィール一覧

自己プロフィール

掲示板

著者名	アンディ・ウェイー	発行年	2015年
出版社名	ハヤカワ文庫SF	ページ数	1,280ページ
値段	631円	ISBN	978-4150120436
コメント	リアルで破天荒。矛盾する要素がちゃんと並存しています。 火星の過酷な環境をしつかり踏まえ、ムチャなご都合主義はいっさいなく、とてもリアルに孤独なサバイバーを追っかけながら、ストーリー展開は、「えっ？ そこへ来る？？」と、しつかりエンタテイメント。語り口もユーモラスで構成も工夫されてて◎。 シネマリストの映画『オデッセイ』と合わせて、お楽しみください。		

読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム お勧め度	コメント		
	読んだ場所	読んだページ数(時間)	立ち読みポイント

麦茶 ☆☆☆☆☆	シリアルなのにジョークで溢れてる。諦めないことの大切さを教えてくれる！		
	1-1280	1280P (120分)	2018/07/23 14:56:21

みーな ☆☆☆☆	火星での過酷な環境を描いているはず… なのになんでこんなにも滑稽なんだろう笑 スケールが壮大で想像がどこまでも広がっていく感じが楽しい。リアル×ユーモラスな作品。 ブックリスト38番、太陽系観光旅行読本も合わせてどうぞ。		
	上 1-319 下 1-312	631P (130分)	2018/06/30 22:25:30

ひげ ☆☆☆	映画オデッセイ見たことあったからいいけるかなと思って読んでみた。 映画も面白かったしこれもおもしろかった。 でも読むの苦手な自分には映画のほうがあってるなど実感。。。		
	全部	1280P (400分)	2018/06/28 18:14:05

[TOPへ](#)



## 羊と鋼の森

図書一覧

書籍紹介

読者投稿欄

映画一覧

プロフィール一覧

自己プロフィール

掲示板

著者名	宮下 奈都	発行年	2018年
出版社名	文春文庫	ページ数	244ページ
値段	702円	ISBN	978-4167910105
コメント	祝本屋大賞2016！ ピアノ調律師。あまり馴染みのない世界を舞台に、一生の仕事ってなんだろう、と真摯に、しなやかに問います。 「どんなことでも一万時間かければ形になる」んだって。その道まっしぐらタイプの東工大生さんの心に響くストーリーかな、と選んでみました。華やかさはないけれど、透明で軽やかな語り口です。		

読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム お勧め度	コメント		
	読んだ場所	読んだページ数(時間)	立ち読みポイント

stream ★★★★☆ ☆	小説家は調律師なを経験しているわけではない。入念な取材、ロケで書きたい話をつむんでゆく。情景一つ一つが丁寧で、私自身も調律師になってピアノの音を作っていくような気がした		
全部	266P (180分)	106-114	2018/08/09 17:35:44

オレは…超 ベジータ だ!! ★★★★☆ ☆	ピアノの調律という馴染みのない世界をわかりやすく書かれていて、非常に面白く内容に引き込まれてしまった。		
7-266	260P (150分)		2018/07/29 10:55:36

クローバー ★★★★☆ ☆	調律師というとてもマイナーな世界を題材にした作品ですが、登場人物ひとりひとりの感情がきちんと描かれていてとても感動しました。私は高校までピアノをやっていたのですが、ピアノにはこんなに奥深い世界があるとは全く思いもしませんでした。どうせやるならこの領域まで行きたかったと今頃になって後悔しています。		
1-244	244P (120分)	49-67	2018/07/03 14:03:39

まりも ★★★★☆ ☆	読んでいる間、自分の原風景は何だろうと考えていた。主人公は森に例えているが、自分は川のようだと感じた。静謐な山奥で葉が落ちて岩を穿ち、清流となって沢を編み、いつかは穏やかな大河となる、そんな流れが浮かんでいた。つい文学的なことを言いたくなるほど美しく、特別な才能がない人間にも違う世界を見せてくれる、読後感の良い小説だった。		
1-274	274P (100分)	258-266、解説	2018/06/26 14:30:36

麦茶 ★★★★☆ ☆	調律師の話。 ストーリーを楽しんでいたら、いつの間にか調律師に詳くなっている。 心のそこから好きになれるを見つけたいと思った。		
7-274	268P (100分)		2018/06/22 12:34:51

じゅん ★★★★☆ ☆	音楽と縁がなかった主人公が、偶然ピアノ調律師と出会ってから調律の奥深さに引き込まれていったように、音楽に疎い私でもこの本を読んでピアノそして調律の素晴らしさにとても魅了されました。 映画も公開されているので合わせておすすめです。		
-------------------	---	--	--

	1-274ページ	274P (420分)	222,266	2018/06/18 11:44:21	<a href="#">TOP</a>
--	----------	-------------	---------	---------------------	---------------------



## 蜜蜂と遠雷

図書一覧

書籍紹介

読者投稿欄

映画一覧

プロフィール一覧

自己プロフィール

掲示板

著者名	恩田 陸	発行年	2016年
出版社名	幻冬舎文庫	ページ数	507ページ
値段	1,944円	ISBN	978-4344030039
コメント	クラシック音楽愛好家さんにお薦め。といってもおカタイところはなく、コンクールという枠組を巧みに使って、4名の演奏者たちもくつきりキャラ立ちして、500ページの大作だけど演奏中に居眠りなんてことはありませんでした。あからさまにウザいやつがひとりも出てこないのもGood。音楽は善悪では測れない。天上のハーモニーはまさにgift。 2017直木賞＆本屋大賞ダブル受賞なのもナックルの賞祿。		

読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム お勧め度	コメント		
	読んだ場所	読んだページ数(時間)	立ち読みポイント

クローバー ☆☆☆☆☆	ピアノコンテストをめぐる話で、厳しい競争の中でもがくひとりひとりのピアニストの感情がしっかりと描かれていました。コンクール中の演奏もとても鮮明に描かれていて、まるでコンサートホールの中にいるかのような印象がありました。 僕はピアノを高校生の時までやっていたのですが、とてもコンクールに行く実力も努力する忍耐力も厳しい競争に耐え抜く精神力も無かったのでコンクールの決勝舞台に立つ6人がただただうらやましかったです。		
1-507	507P (180分)		2018/07/11 12:31:30

タク ☆☆☆☆☆	クラシック音楽に疎い自分でも楽しめた。 作中の音楽を聴くことでまた楽しめる本だと思う。		
1-507ページ	507P (240分)		2018/06/28 15:32:44

こひつじの ティミー ☆☆☆☆☆	発売してすぐ読んだ！ 音色をこんなにも多彩な表現で描写できるのか、という文学性にまず感動。そしてストーリーの展開にもドキドキして、結末は…… 以外にも読後感がすっきりだった。言葉で表現できる世界がこんなに広いんだ、ということに驚いた作品。		
1-507	507P (240分)	最初のところ	2018/06/25 18:28:04

みーな ☆☆☆☆☆	恩田陸。 違う作品読むたびに、これ違う人が書いてるんじゃないかってくらい、新しい世界を見てくれる作家だなあとつくづく思う。 小さい頃ピアノを習っていて、コンクールにも出場した経験がそれなりにある自分にとっては、あの頃の記憶が蘇るような素敵な作品。でもここまで本格的なコンクールって大変だなって思った。まあ結局のところ、「音楽って、ほんと、いいなあ。」(p.473) って、この一言に尽きる。同じクラシック音楽に触れるなら、ブックリスト64番、宮下奈都の「羊と鋼の森」をぜひ。		
1-507	507P (200分)		2018/06/13 22:45:01

[TOPへ](#)



## 小説 君の名は。

図書一覧

書籍紹介

読者投稿欄

映画一覧

プロフィール一覧

自己プロフィール

掲示板

著者名	新海 誠	発行年	2016年
出版社名	角川文庫	ページ数	262ページ
値段	560円	ISBN	978-4041026229
コメント	もしかして、入れ替わってる? おなじみテンプレの展開から始まるけれど、彗星に縁取られて、ストーリーはどんどん加速します。きれいな情景描写は、やっぱり新海さんの絵で楽しみたいけれど、小説は小説で、かろやかに一場の夢を駆け抜けってくれます。		

読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム お勧め度	コメント		
	読んだ場所	読んだページ数(時間)	立ち読みポイント

リモコン ☆☆☆	映画を見た後に読んだが、映像の方がいいなと感じた。やはり、RADの音楽がよかったです…		
全て	262P (330分)		2018/08/15 17:59:16

インド人 ☆☆☆	さらっと全部読めた。これだけ読めば悪くないが、映画が良すぎたな。。		
全部	262P (100分)		2018/08/15 12:10:13

ag ☆☆☆☆	最後の方だけ読んだけどやっぱ映画の方がいいかな。		
250-262	13P (15分)		2018/08/14 20:08:15

historian ☆☆☆	映画で見てたせいか途中でやめました。いまいち映画の良さも分かってないからかもしれません。		
100	100P (50分)		2018/08/13 19:04:12

ひげ ☆☆☆☆☆	映画はだけど、やっぱり小説もいい。		
1-262	262P (100分)		2018/08/12 19:14:33

内定ほしい。 ☆☆☆	映画を観た後に読んだ。ハリポタのように映画には描かれていない描写があるのかと思い、読んでみたが特になかった。当たり前か。		
1-262	262P (90分)	30-35ページ	2018/08/10 00:27:46

カビゴン ☆☆☆☆	心と体が入れ替わったといえば、もちろん”あたしんち”の映画ですよね！！ね！！？？わかりますよね！？		
1-262	262P (360分)		2018/08/05 19:29:55

じゅん ☆☆☆☆	映画を見てから小説を読んだので、文章から映像が浮かび上がる感じ、物語に深く引き込まれた。		

もーち  
☆☆  
映画で詳細に語られなかった避難の件があると期待して読んだが殆ど映画を沿った内容だった。ただ、視点が違うシーンがあったので二人があの場面で何を考えたのか?といった部分は語られていたので、気になる人は良いかと  
自宅 262P (262分) 2018/07/30 03:31:15

ああああ  
☆☆☆☆ 映画を見てから読んだのでどうしても映画の情景が頭に浮かんでくる。  
これがいいか悪いかは人それぞれだが、自分はちょっともったいないことをしまってたと思ってます。  
1-262 262P (60分) 2018/07/29 22:37:26

ろき  
☆☆☆☆ 映画を見たことが無いので、評判となっている映像美を必ずしも想像できたわけではないと思うが、それでも物語には引き込まれた。個人的には、部分的に説明が欲しいところがあった。あとがきでメディアごとの魅せ方の違いについて言及してあり、映画も見たくなった。  
1-262 262P (240分) 2018/07/21 23:56:11

みーな  
☆☆☆☆ 映画はほぼ観ていない自分が読んでも、ここまで鮮明に情景が浮かぶのはなぜだろう。時間の流れをこえていけるのと、自由に想像を広げられるのは、やっぱり小説の醍醐味。この作品は、一貫したテーマを捨てることなく、一方でストーリーはその彩りを多様に変えていく。勢いよく流れるところ、穏やかに、ゆっくりと流れるところが巧みに組み合わされていて、独特な世界観に大いに引き込まれた。  
1-262 262P (60分) 2018/07/17 12:05:28

くろだ  
☆☆☆☆ 読みやすかった思う  
けど、映画の方がbgmの良さがあってよかったです。  
1-262 262P (130分) 最後 2018/07/09 13:19:00

ksk  
☆☆☆☆ 映画を見たときの記憶を思い出しながら読み進めました。  
文章の中で唐突に入れ替わる瀧と三葉の動きを追って行くのが文字ならではで楽しかったです。  
やはり新海誠の映像あってこそこの作品かなとは思いますが誰そ彼時、彼は誰時などの表現は文字の方が伝わってくるかなと思いました。  
1-262 262P (90分) 2018/07/03 16:16:04

クローバー  
☆☆☆☆☆ 小説単体としてよりも、映画を見てから読んだ方がより作品の世界が広がる感じがした。個人的には1回映画を見ただけでは細かいストーリーまで追えなかったので、小説を読んで改めて感動した。  
1-262 262P (90分) 2018/07/02 22:00:10

麦茶  
☆☆☆ とても読みやすい。BGMが欲しくなる!  
1-262 262P (60分) 2018/06/22 12:30:31

かいづか  
☆☆☆☆ 映画を先に観ていたため、描写を思い浮かべやすかった。逆に、映画を先に観ず、想像力を働かせながら小説を読むのも面白いのかもしれない、とも思った。  
1-262 262P (300分) 全部 2018/06/21 16:44:18

まりも  
☆☆☆☆ 映画を見た時は盛り上がるところでRADWIMPSの音楽が大音量で流れてきたので内容があまり入ってこず辛かった。  
書籍は静かに読めて良い。映画も書籍も冒頭と雨が降る場面の描写が好き。  
1-262 262P (60分) 6-9, あとがき 2018/06/21 12:57:50

オータニ  
☆☆☆☆☆ 映画を見てから見ると、映像が思い浮かんで場面を想像しやすくなる。登場人物の気持ちがわかつて面白い。  
全部 262P (40分) 2018/06/18 19:23:04

動物園店員 ☆☆☆☆	映画を見た人ならスイスイ読めると思います。そして映画では語られなかった部分にこの本の魅力があると思います。			
	1-262	262P (130分)		2018/06/18 12:45:35

アリス ☆☆☆☆	アニメ映画でとても有名になった本作ですが、読んでいると当時の感動が蘇ってきます。映画とほとんど内容は変わりませんがとても面白いです。Another Storyという形で外伝も出ていますので興味があればそちらもどうぞ			
	1-262	262P (40分)	246-252	2018/06/14 12:41:28

僕は勉強ができない。 ☆☆	新海作品の大ファンで映画『君の名は。』も大好きなので読んでみました。ただ正直小説版では新海作品の持ち味でもある映像の美しさが風景描写で全く表せていなかったと思います。良い映画監督が必ずしも良い小説家である訳ではないのだなと感じました。。。			
	1-262	262P (180分)		2018/06/13 16:03:17

[TOP ^](#)



## かがみの孤城

図書一覧

書籍紹介

読者投稿欄

映画一覧

プロフィール一覧

自己プロフィール

掲示板

著者名	辻村 深月	発行年	2017年
出版社名	ボプラ社	ページ数	554ページ
値段	1,944円	ISBN	978-4591153321
コメント	いじめ、不登校、ひきこもり、そしておとなたちが干渉しない鏡の向こうの世界へ——。ここまででは、現実逃避あるあるの展開なのですが、そこからの子どもどうしの関係づくりとラストの胸に落ち具合は、さすが2018本屋大賞受賞作。 500ページ超えの迫力でファンタジックな世界をご堪能ください。		

読者投稿欄

コメント登録

ベンネーム お勧め度	コメント			
	読んだ場所	読んだページ数(時間)	立ち読みポイント	投稿時間
りきや ☆☆☆☆	長いって言ってたから逆に読んでやろうって思ってわざわざ買ってゆっくり読んでた。 やはり小説が一番好きだなって思った。 9-17時ってホワイト企業かよって変な感想抱いていたのは秘密			
	1-554	554P (420分)		2018/08/14 22:04:28

武田勝 ☆☆☆	正直中途半端な作品だと思った。ミステリーとしてはそこまではっとさせられるような内容ではなかったし、とはいえばそこまで感動させられるようなものでもなかった。			
	全部	554P (300分)	赤ずきんがブラフだとわかつたシーン	2018/08/06 20:22:25

風鈴花 ☆☆☆☆☆	最後まで読むことで、今まで存在していた全ての点が線となり、つながった物語であった。 当初はファンタジーちっくな切り口の、中学生の成長物語だと思っていたが、やはりそれだけでは終わらないのが、本屋大賞たる由縁。成長の影と影とがつながり、全ての登場人物が持ちつ持たれつであることは、どんな場所でも同じなのだと感じた作品でした。			
	1-554	554P (240分)		2018/07/18 15:55:18

びょん ☆☆☆☆☆	前にもコメントしている人がいるが、話自体は割と分かりやすい。先の内容も何となく読める。 けれど、そこに持っていく話のつなげ方が上手で分かっていても読んでいて面白い。 とまらずに一気に読めてしまった。			
	1-554	554P (180分)		2018/07/13 12:16:27

タク ☆☆☆☆☆	自分も鏡の中に入ってるみたい。 登場人物の人生を考えると、面白いなと思う。			
	1-554	554P (240分)		2018/06/28 15:35:49

クローバー ☆☆☆☆☆	伏線は比較的分かりやすく、結末に意外性があるわけではない。(もちろん全てを推理することは容易ではないが) 高評価になった決め手は、「ひょとしたら本当に鏡のむこうに城があるかもしれない」「喜多嶋先生のような人がいるかもしれない」と読者に想像力をかき立たせてくれた点である。			

みーな  
☆☆☆☆☆

オススメ度は正直☆☆☆☆☆☆☆☆くらい笑  
やまむろ先生は、結構重いよって言ってたけど、そんなことなくて、むしろすごく読みやすい。(個人差はあるだろうけど…)  
辻村深月って、ひとつひとつの設定に無駄が全くなくて、前半でさりげなく用意した伏線を、最後に見事に回収していく様は、いつも驚かされるばかり。本作でも、複雑な背景設定を読者に気づかせない技術をひしひしと感じられる。  
辻村深月の作品なら、同じく「かがみ」の奥の不思議な世界を楽しめる、「ツナグ」がオススメ。